

「もったいない」食品をゼロに！
4月14日を、
お財布と地球に優しい「ロスゼロの日」と制定

食品ロス削減事業を手がける株式会社ロスゼロ(本社:大阪市西区 代表取締役社長:文美月)は、2月14日のバレンタインデー、3月14日のホワイトデーに続く1か月後に食品ロス削減のための「ロスゼロの日」を制定しました。食品ロス削減を推進する「ロスゼロの日」制定に伴い、イベント後の「もったいない」食品のポジティブな消費のあり方を提案します。

■ 「ロスゼロの日」制定の理由

大きな食イベントの後はロスが出ています。特にバレンタインの日には1000億円を超える規模のギフト商品が作られます。その商戦も盛り上げつつも、余剰とされた商品は再度、市場に出すべきだとロスゼロは考えます。そのために同社の通販サイト「ロスゼロ」を活用し、イベントの食品ロスを減らしていくのを目的にバレンタインデー



(2月14日)、ホワイトデー(3月14日)に続く一か月後で、覚えやすい4月14日をお財布と地球に優しい「ロスゼロの日」としました(一般社団法人 日本記念日協会認定)。

■ 次世代の消費のあり方を提案

ロスゼロは、おいしく、楽しく、地球に優しいこれからの消費のあり方を提案します。「本当はまだ価値がある、もったいないもの」について、食品ロスとなってしまった背景や作り手さんの思いを消費者の皆様にお伝えし、販売していきます。食べ物をロスにしないために、ストーリーと想いを大切にすることは、企業のブランドイメージを守り、生産者の生産活動や産業を守ることにつながります。

■ ロスゼロウィークキャンペーン 食品ロス削減を推進

【期間】2022年4月14日(木)~4月21日(木)

【目的】4月14日「ロスゼロの日」制定に伴い、「ロスゼロの日」を新しい習慣として認識してもらうことで、イベントの食品ロスをゼロにする。チョコロスを中心とした食品ロスの解消に取り組むことで、さまざまなフードロスをなくす足がかりとしたい。

【内容】チョコレート商品を中心とした食品ロス削減推進キャンペーン(随時サイト内更新)

詳細(<https://www.losszero.jp/>)

2022年4月11日
株式会社ロスゼロ

「原材料ロス」にもアプローチした「Re:You」シリーズ

ロスゼロでは、原材料の状態でも余剰とされたチョコレートのロスへの解決策として、アップサイクル商品「Re:You」シリーズを制作・販売しています。今回のロスゼロウィークでは、初めてのロスゼロ開発アップサイクルチョコレートを中心にキャンペーンを行い、ひとりでも多くの方に食品ロス削減に関心を持っていただきたいと思います。



■ロスゼロ概要

2018年4月より、製造や流通段階で行き場を失った余剰・規格外品食品を消費者に直接つなぐEC（BtoC）事業、未利用の原材料を使ったアップサイクル食品を製造・販売する DtoC 事業、サブスクリプション「ロスゼロ不定期便」を運営し、サステナブルな社会の実現を目指して食品ロス削減事業を行っています。2020年「食品産業もったいない大賞」特別賞を受賞。

- ・会社名：株式会社ロスゼロ 代表取締役 文美月
- ・所在地：〒550-0014 大阪市西区北堀江 1-1-21 四ツ橋センタービル 9F
- ・URL：<https://www.losszero.jp/>

【お問合せ先】株式会社ロスゼロ 広報担当：前川麻希

電話：06-4708-7802 FAX：06-4708-7810 メールアドレス：support@losszero.co.jp